

# 原発ゼロへ政権倒す

## 反原連今年初の官邸前行動

首都圏反原発連合（反原連）は8日、今年初の首相官邸前抗議行動を行いました。原発利益共同体から自民党が約7億円もの献金を受け、安倍晋三内閣が原発再稼働や輸出に突き進んでいます。参加者から「今年こそ原発ゼロに」「原発なくすためにも、安倍政権を打倒したい」との声

があがりました。東京都新宿区の遠藤功子（いさこ）さん（70）は「福島の人、原発事故で家族も地域もバラバラにされたのに、安倍首相は原発を再稼働し、輸出しようとしている。原発をなくすには政権をひっくり返すしかありません」といいます。

ほぼ毎週妻と2人で参加している遠藤英樹さん（74）は「往復の電車賃だけで1万4千円かかります。年金暮らしの身にはこたえまです。福島の復興が全然進んでいないのに、政府が原発再稼働を進めることが許せません。野党が力をあわせ、安倍首相を政権の座から引きずり降ろしてほしい」。

相模原市の派遣社員の男性（26）は「原発再稼働でも安保法制でも安倍政権の強引なやり方は許せない。勝手に進めさせないため、ここに参加して声をあげ続けていきたい」と話しました。

日本共産党の藤野保なさんと力を合わせ、原発をなくす年にしたい」と話しました。この日、1200人（主催者発表）が参加しました。



「原発いらぬ」「再稼働反対」と声をあげる人たち。8日、首相官邸前